

公共交通利用者数の増加に資する事例

【茨城県水戸市 人口：269,654人（令和4年） 計画期間：平成28年4月～令和5年3月】

成果

【路線バス利用者数】

基準値 29,656人（H26） → 最新値 **29,862**人（R2）

事業概要

【公共交通の利便性向上事業】

利用者の利便性を重視したモビリティマネジメント

市内バス事業者が中心となって、バス会社3社共通のフリー切符のデジタル化を行うとともに、中心市街地の観光資源のあるエリアへのバス停留所設置や、イベント時期のフリー切符の割引サービスなどを実施し、中心市街地へ訪れやすい環境づくりを進めた。

取組のポイント

- ・バス事業者が主体となったフリー切符のデジタル化。
- ・路線バス情報を分かりやすく提供・案内するための公共交通マップの作成、配布。
- ・今後はバス路線の再編事業を行い、利用促進事業と一体的に取り組むことで、更なる利用者増を目指す。

【活用した支援措置】

なし

【水戸市概要】 中心市街地区域約157ha

